

全施策平均 67.3%
全施策平均 24.7%

政策名	政策の指標	・政策の現状と課題の分析 優先的に取り組むべき施策	施策名	施策の指標	達成度	施策重要度	施策満足度	・施策課題の解決に向けた今後の取組の考え方								
保健・医療サービスの質を高める 1	<p>保健・医療サービスが充実していると感じている市民の割合</p> <table border="1"> <tr><th>年次</th><th>割合</th></tr> <tr><td>H19</td><td>40.3%</td></tr> <tr><td>H20</td><td>41.8%</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>53.0%</td></tr> </table>	年次	割合	H19	40.3%	H20	41.8%	目標値	53.0%	<p>・政策指標の進捗状況，1.5ポイント上昇</p> <p>・各施策指標の進捗は，おおむね順調であるが，国保財政について，制度構造の変化などにより厳しい状況</p> <p>・各施策の意識調査結果は，重要度，満足度とも，いずれも高位</p>	健康づくりの推進	健康づくり実践活動組織の設立地区数（地区）	76.9%	78.1%	35.9%	・事業展開の効率化 健診受診率向上策，生活習慣病予防策，自殺予防等に重点化
		年次	割合													
		H19	40.3%													
H20	41.8%															
目標値	53.0%															
地域医療体制の充実	夜間休日救急診療所診察日数及び病院群輪番制病院・小児救急医療開設日数（日） 現状維持を目指す指標	100.0%	87.3%	44.5%	・新たな二次救急医療体制の継続的な検証・見直し											
国民健康保険の医療費適正化の推進	市民一人当たりの医療費の増加率（％）（国保加入者，対前年比） 逓減を目指す指標		74.8%	29.4%	・一層の医療費適正化に向けた取組の展開											
高齢期の生活を充実する 2	<p>高齢者が生きがいをもって元気に活動していると感じている市民の割合</p> <table border="1"> <tr><th>年次</th><th>割合</th></tr> <tr><td>H19</td><td>33.1%</td></tr> <tr><td>H20</td><td>28.2%</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>47.0%</td></tr> </table>	年次	割合	H19	33.1%	H20	28.2%	目標値	47.0%	<p>・政策指標の進捗状況，約5ポイント減少</p> <p>・各施策指標の進捗は，全般的に順調</p> <p>・各施策の意識調査結果は，重要度はいずれも中～高位であるが，満足度はいずれも低位 但し，「介護保険事業」については，別途実施のアンケートでは利用者の8割以上が満足している状況</p>	高齢者の自立促進	要介護認定を受けていない高齢者の割合（％）	94.5%	78.5%	15.3%	・介護予防事業，認知症高齢者対策のさらなる推進
		年次	割合													
		H19	33.1%													
H20	28.2%															
目標値	47.0%															
高齢者の生きがいの充実	みやシニア活動センター利用者数（人）	75.0%	72.6%	15.2%	・身近な地域での活動の場，参加機会の充実											
介護保険事業の充実	要介護認定者のうち要介護4及び5の認定者の割合（％） 現状維持を目指す指標	100.9%	77.8%	13.7%	・公平・適正なサービス提供に向けた事業の充実 ・出前講座等による市民周知・市民理解の促進											

政策名	政策の指標	・政策の現状と課題の分析 優先的に取り組むべき施策	施策名	施策の指標	達成度	施策重要度	施策満足度	・施策課題の解決に向けた今後の取組の考え方								
3 障がいのある人の生活を充実する	<p>障がいのある人が、安心して充実した生活を送るための環境が整っていると感じている市民の割合</p> <table border="1"> <tr><th>年次</th><th>割合</th></tr> <tr><td>H19</td><td>20.3%</td></tr> <tr><td>H20</td><td>14.8%</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>43.5%</td></tr> </table>	年次	割合	H19	20.3%	H20	14.8%	目標値	43.5%	<p>・政策指標の進捗状況，5.5ポイント減少</p> <p>・各施策指標の進捗は，一般就労移行障がい者の人数について，達成度が低い</p> <p>・各施策の意識調査結果は，重要度はいずれも中位であり，満足度はいずれも低位</p>	障がい者の社会的自立の促進	一般就労に移行した障がい者の人数（人）	46.9%	71.2%	14.2%	<p>・福祉的就労・一般就労の両面からの就労支援策の充実 工賃倍増への取組，ジョブコーチ支援事業など</p> <p>・総合的な相談体制の整備</p>
		年次	割合													
H19	20.3%															
H20	14.8%															
目標値	43.5%															
<p>社会的自立の促進 就労支援センター設置検討，授産品の開発・販路拡大</p> <p>生活支援の充実 グループホーム等の設置促進，日中一時支援事業の充実</p>	障がい者の生活支援の充実	グループホーム・ケアホーム設置数（箇所）	74.3%	73.6%	16.4%	<p>・地域生活移行支援 地域住民の理解促進（こころのUDなど），活動の場の提供</p> <p>・子ども発達センター事業の充実</p>										
4 愛情豊かに子どもたちを育む	<p>安心して子どもを生み育てることができる環境が整っていると感じている市民の割合</p> <table border="1"> <tr><th>年次</th><th>割合</th></tr> <tr><td>H19</td><td>27.7%</td></tr> <tr><td>H20</td><td>32.2%</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>41.0%</td></tr> </table>	年次	割合	H19	27.7%	H20	32.2%	目標値	41.0%	<p>・政策指標の進捗状況，4.5ポイント上昇</p> <p>・各施策指標の進捗は，宮っ子ステーション事業実施箇所数について，達成度が低い</p> <p>・各施策の意識調査結果は，重要度はいずれも中～高位であるが，満足度はいずれも低～中位</p>	児童健全育成環境の充実	宮っ子ステーション事業の実施箇所数（箇所）	###	63.3%	18.0%	・宮っ子ステーションの計画的な整備
		年次	割合													
		H19	27.7%													
		H20	32.2%													
目標値	41.0%															
子育て支援の充実	保育園入所待機児童数（人）	14.9%	73.0%	21.4%	・子育て支援策のさらなる充実，ワーク・ライフ・バランスの推進，子育てを地域ぐるみで支えあう仕組みづくり											
ひとり親家庭支援の充実	ひとり親家庭支援施策による就業件数（人/年）	42.9%	65.9%	11.4%	・関係機関との連携による個々の状況に応じたきめ細やかな自立支援の推進											
子どもへの虐待防止対策の強化	通告による児童虐待取扱い件数（件/年）	43.5%	73.5%	10.8%	・児童家庭相談体制の充実，虐待未然防止に向けた地域におけるネットワークづくり											

政策名	政策の指標	・政策の現状と課題の分析 優先的に取り組むべき施策	施策名	施策の指標	達成度	施策重要度	施策満足度	・施策課題の解決に向けた今後の取組の考え方								
5 都市の福祉力を高める	<p>福祉サービスが充実していると感じている市民の割合</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>割合</th></tr> <tr><td>H19</td><td>27.9%</td></tr> <tr><td>H20</td><td>23.6%</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>41.0%</td></tr> </table>	年度	割合	H19	27.9%	H20	23.6%	目標値	41.0%	<p>・政策指標の進捗状況，約4ポイント減少</p> <p>・各施策指標の進捗は，おおむね順調であるが，小規模多機能居宅介護事業所の整備率について，達成度が低い</p> <p>・各施策の意識調査結果は，重要度，満足度とも，いずれも中位</p> <p>(ハード面) 社会福祉施設の計画的整備の促進</p> <p>(ソフト面) 災害時要援護者支援班の設置，こころのUD推進</p>	市民の福祉活動への参画促進	ボランティアセンターの登録団体数(団体)	96.5%	62.1%	25.0%	・ボランティア活動に参加しやすい環境づくり，福祉意識醸成の促進
		年度	割合													
		H19	27.9%													
		H20	23.6%													
		目標値	41.0%													
保健・福祉サービスの総合化の推進	保健・福祉総合相談取扱い件数(件)	68.9%	70.0%	28.8%	・困難事例に対応できる相談機能の充実強化											
ユニバーサルデザインの推進	公共建築物のバリアフリー化施設の割合(%)	79.3%	68.2%	23.2%	・こころのUDのさらなる推進											
社会福祉施設の充実	小規模多機能居宅介護事業所の整備率(%)	24.0%	73.3%	24.5%	・社会福祉施設整備の重点的な取組											
保健・福祉サービス基盤と支援機能の充実	災害時要援護者支援事業の要援護者登録数(人)	59.0%	69.7%	19.5%	・災害時要援護者支援班の着実な設置，地域資源やネットワーク機能との連携強化											
6 日常生活の安心感を高める	<p>日常生活を送るうえで，安全・安心な生活環境が整っていると感じている市民の割合</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>割合</th></tr> <tr><td>H19</td><td>33.3%</td></tr> <tr><td>H20</td><td>37.9%</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>48.0%</td></tr> </table>	年度	割合	H19	33.3%	H20	37.9%	目標値	48.0%	<p>・政策指標の進捗状況，約5ポイント上昇</p> <p>・各施策指標の進捗は，おおむね順調であるが，消費生活講座等の受講者数については，前年度より落ち込み</p> <p>・各施策の意識調査結果は，重要度，満足度とも，いずれも高位 但し，「食品の安全性の向上」については，重要度と満足度が特に乖離している状況</p> <p>消費生活の向上 社会の実情に即した施策の積極的な展開</p> <p>食品の安全性の向上 食品安全推進計画に掲げる事業の着実な推進</p>	防犯対策の充実	人口千人当たりの刑法犯認知件数(件)	107.0%	86.1%	39.8%	・各事業の見直し，防犯環境設計の推進など，継続的な取組
		年度	割合													
		H19	33.3%													
		H20	37.9%													
		目標値	48.0%													
		交通安全対策の充実	交通事故発生件数(件)	106.7%	83.0%	37.5%	・関係機関等との連携による，継続的な取組									
		消防力・救急救助体制の充実	気管挿入・薬物投与ができる救急救命士数(人)	38.5%	83.2%	48.7%	・市民ニーズに的確に対応できる体制の維持，官民一体となった体制の充実強化									
		危機管理体制・危機対応能力の充実	市民の防災活動への参加状況(%)	49.7%	78.6%	31.4%	・情報伝達体制の整備，啓発活動の推進									
消費生活の向上	消費生活講座等の受講者数(人)	31.9%	61.2%	30.3%	・被害の未然防止に向けた消費者教育・啓発，実施体制の整備											
食品の安全性の向上	・食品営業施設の監視率(%) ・監視対象施設数に対する監視件数	95.5% 88.3%	84.3%	28.0%	・事業者自主管理認証，リスクコミュニケーションの実施を着実に促進											
健康危機管理対策の強化	健康危機に関する模擬訓練の実施(回)	100.0%	82.2%	33.2%	・新型インフルエンザ対応の検証，行動計画や対応マニュアルの見直し											
生活衛生環境の向上	生活衛生関係施設の監視率(%)	66.1%	70.7%	29.9%	・生活衛生関係施設等の自主管理体制の確立，監視手法の検討											